

被爆80年

世界の国旗・国歌を学ぼう！歌おう！

～広島から紡ぐ平和コンサート～

2025. **10.11** (土) 開演 16:30 (開場 16:00)

広島国際会議場フェニックスホール



国旗解説
吹浦 忠正



ソプラノ・合唱指導
新藤 昌子



総合音楽監督・指揮
小川 秀樹



広島市消防音楽隊



アルト
佐々木 有紀



テノール
升島 唯博



バリトン
折河 宏治



広島なぎさ中学校・高等学校管弦楽部



合唱指導
寺沢 希



ピアノ・編曲
鼓緒太



ピアノ
三好 敬子



エリザベト音楽大学付属音楽園
合唱団 プエリ カンタンテス



コール・アンセム(国歌合唱団)



広島大学東雲混声合唱団パストラル

プログラム

カナダ国歌
フランス共和国国歌
ドイツ連邦共和国国歌
イタリア共和国国歌
イギリス国歌
アメリカ合衆国国歌
日本国歌
翼をください
いのちの歌
地球星歌 ～笑顔のために～
威風堂々

他

入場料(税込) | 前売 大人 3,000 円 / 大学生 1,500 円 / 高校生以下無料
全席自由 | 当日 大人 3,500 円 / 大学生 2,000 円 / 高校生以下無料

<https://pia.jp/>



Pコード: 307-160

【主催】世界の国旗・国歌コンサート実行委員会

【後援】広島市・広島市教育委員会、広島テレビ、日本赤十字社広島県支部、一般社団法人広島アーティスト協会、公益財団法人広島観光コンベンションビューロー、中国新聞社、一般財団法人中国地方郵便局長協会、広島日独協会、広島日英協会、広島日米協会、在広島フランス名誉領事館、広島日伊協会

【協賛】広島国際空港(株)、満長建設工業(株)、オール・ベネフィット(株)、(一社)ソルコンクラブ、鼻岡けいこ皮フ科クリニック、奈良井眼科、(株)S.A、(株)バース企画、(株)シンコウ、(有)ヴォルテックス、(株)レントオール広島、(同)リアクトリンク、(株)エラン、(株)オリエンタルホテル、(株)アシスト、(同)世界の旗社、ヒロシマ「」継ぐ展、(株)DMC 沖縄、(株)中国ステージ、(株)SHINOMOTO-SE、(株)ビデオワーク、(有)工房知の匠、(株)シーエスエス総合舞台、(株)広工、(有)ハウデオキタ、(株)DMC 広島

【協力】広島なぎさ中学校・高等学校、(株)シルバーバックス・プリンシパル

【お問合せ】世界の国旗・国歌コンサート実行委員会 TEL: 082-297-5022 ((株)ファンブ内) E-mail: event@wfamp.com

・やむを得ない事情により内容に変更が生じる場合がございます。出演者・曲目変更等の理由での払い戻しはいたしませんので予めご了承ください。また、各団体名・社名等は順不同で掲載しておりますので予めご了承ください。

【主な出演者】



国旗解説 吹浦 忠正

早稲田大学大学院政治学研究科修了。
日本で行われた4回のオリンピック全てにおいて国旗を担当した国旗の博士！
大森国際問題研究所を経て、国際赤十字バングラデシュ・ベトナム駐在代表、国際赤十字海外駐在代表、埼玉県立大学教授（政治学）などを経て、現在は「難民を助ける会」の特別顧問を務めつつ、「NPO 法人世界の国旗・国歌研究協会」の共同代表として、講演、執筆等の活動をおこなっている。
国旗関連の著書は60点を越える。
週刊新潮カラーグラビアにて「世界の国旗」を連載中。
内閣官房東京2020五輪国旗アドバイザー。



総合音楽監督・指揮 小川 秀樹

東京音楽大学器楽科卒業後、東京音楽大学付属高等学校及び同大学専任講師、広島音楽高等学校校長を歴任。
広島吹奏楽団常任指揮者を31年間勤め退任。
1995年全国植樹祭式典、1996年ひろしま国体開会式にて指揮者を務める。
2003年広島吹奏楽団の活動により広島文化賞を受賞。
現在、広島吹奏楽団終身名誉指揮者。
週刊新潮カラーグラビアにて「世界の国旗」を連載中。
一般社団法人 広島アーティスト協会代表。



合唱指導 寺沢 希

エリザベト音楽大学宗教音楽学コース卒業。
同大学在学中にBaroque Ensemble "Hiroshima Bach Soloists"を結成。現在、合唱指揮者として広島を中心に活動中。
Men's Vocal Ensemble "寺漢"を率い、東京国際合唱コンクール等で金賞を受賞。
近年はオペラや声楽付きオーケストラ作品のコラスマスターとしての活動も多くの作品を成功に導いている。
現在、エリザベト音楽大学非常勤講師（合唱・宗教音楽・合唱指揮法）。
2020年広島文化賞受賞。



ピアノ・編曲 鼓緒太

山形大学大学院農学研究科出身。
様々なステージでジャンルを越えたライブを多数実施。
シカゴでアジアアメリカンジャズフェスティバル出演。
ポーランドでパントマイムとのコラボライブ、ソロライブ実施。
2016年に初のピアノソロ「明鏡止水」など、これまでに4枚のCDをリリース。
2020東京五輪ホストタウン事業で国歌アシスタント担当。
100カ国以上の国歌の編曲・演奏に携わる。



ソプラノ・合唱指導 新藤 昌子

桐朋学園大学音楽学部声楽科卒業・同研究科修了。
これまで多数の各国大使館の公式行事やスポーツの国際大会等で国歌独唱。
国立競技場でのブラジル国歌独唱は、ネイマール選手も感動！
150カ国以上の世界の国歌を原語で歌える世界でただ一人の存在。
東京2020五輪ではNHK WORLD JAPAN 番組にて「Olympic Anthem Queen オリンピック国歌の女王」と紹介された。
「NPO 法人世界の国旗・国歌研究協会」共同代表。
内閣官房東京2020五輪、2025大阪・関西万博国歌アドバイザー。



アルト 佐々木 有紀

エリザベト音楽大学大学院修士課程を首席で修了。
広島プロミシングコンサート、新進演奏家育成プロジェクトオーケストラ・シリーズにて広島交響楽団と共演。
（公財）さわかみオペラ芸術振興財団留学助成金奨学生としてボローニャ、ロンドンにて研鑽を積む。
モデナにてマリオ・デル・モナコオペラ協会コンクール入賞。
オペラや宗教曲、第九のソリストとして活動。



テノール 升島 唯博

エリザベト音楽大学声楽学科卒業。
ドイツ・デトモルト音楽大学声楽教育学科卒業。
ドイツ・リュベック音楽大学声楽学科卒業、同大学院オペラコース修了。ハンブルク州立劇場、新国立劇場等にオペラのソリストとして出演。
エリザベト音楽大学専任講師、東京二期会会員、東京二期会研修所講師。



バリトン 折河 宏治

第14回日本モーツァルト音楽コンクール第3位。
藤原歌劇団公演《イル・カンビエロ》、《蝶々夫人》、《セヴィリアの理髪師》に出演。また日生劇場公演では《利口な女狐の物語》、《魔笛》、《フィガロの結婚》などに出演。
エリザベト音楽大学着任後は、西日本に拠点を移してオペラやコンサートなどで積極的に活動中。
第37回県民文化奨励賞受賞。
エリザベト音楽大学教授。



ピアノ 三好 敬子

エリザベト音楽大学卒業後、同大学大学院修了。
ドイツ留学後、県内外で室内楽を中心に幅広く演奏。
また数多くの合唱団、声楽、器楽の伴奏を務める。
COECCO, vocalensemble chotto-voce に所属。
広島文化学園大学非常勤講師、広島アーティスト協会正会員、NPO 法人ミュージック・ウェルビーイング会員。

広島市消防音楽隊

昭和36年（1961年）に音楽を愛する有志28名で発足し、令和3年（2021年）に創立60周年を迎えた。
災害現場の第一線で勤務する警防・救助・救急隊員や指令係員、予防業務に従事する査察員、楽器演奏はもとより、歌って踊れる、会計年度任用職員（消防音楽隊員）で活動している。
年間90回程度の演奏活動を通じて、防火・防災思想の普及啓発・市政のPRを行っており、「市民に親しまれ、愛される音楽隊」を目指し、日々活動している。

広島なぎさ中学校・高等学校管弦楽部

現在、中学生45名、高校生9名で活動している。
今までに、故秋山和慶氏、大植英次氏、松尾葉子氏、久留智之氏、ウリ・ゲッテ氏をはじめ多くの指揮者、アーティストたちから指導、薫陶を受けた。
年1回、3月末に定期演奏会を開催するほか、学校行事での演奏、広島県高等学校音楽祭の他、様々なイベントなどへの招聘演奏、また全国大会としては、夏に開催される全校高等学校総合文化祭、日本学校合奏コンクール、日本管楽合奏コンテストなどに出演している。

エリザベト音楽大学付属音楽団合唱団 プエリ カンタンテス

プエリ カンタンテスは、ラテン語で“歌う子供たち”という意味を持つ。現在、年長児から中学3年生の32人が所属。年齢関係なく仲良く練習している。
プエリは、音大内のホールでも練習ができ、パイプオルガン伴奏や音大生のオーケストラ・合唱との共演を経験している。
今回、外国の国歌や言葉を知ることによって、他国の人々と手を取り合い、世界の平和を考えたいとの思いで参加。

コール・アンセム（国歌合唱団）

ソプラノ歌手・新藤昌子が、2020年の東京オリンピックを迎えるにあたって、国際親善と世界平和のために世界中の国歌を歌う合唱団をつくりたいと発案し、生まれた合唱団。
2020年と2024年に東京紀尾井ホールで開催された世界の国旗・国歌コンサートに出演。
現在、大使館のイベント等、東京を中心に活動中。

広島大学東雲混声合唱団パストラル

昭和34年に発足した広島大学公認の合唱サークルであり、今年創立65周年を迎えた。同大学において様々な分野を専攻する学生により構成されている。
また、パストラルは指揮者も、パートリーダーも、活動に必要な役職は、団員の中から選出しており、学生が中心となって運営しているサークルである。
発足以来、広島県内において定期演奏会を開催するとともに、県内外を問わず、各地の小学校や施設等への訪問演奏など、地域に根ざした活動を続けている。

国際社会でお互いの理解を深めるために、その国の歴史を知ることが大切です。各国の国旗と国歌はその国の歴史や象徴であり、それらを知ることは相手国への敬意を表し、理解を深める一歩となります。

「被爆80年 世界の国旗・国歌を学ぼう！歌おう！～広島から紡ぐ平和コンサート～」では、過去2度東京で開催されたコンサートを広島初となるオリジナルバージョンで開催し、未来を担う子供たちをはじめとした全ての世代の参加者とともに、各国の歴史、国旗、国歌に触れながら皆で歌い、平和への想いを発信します。

HPはこちら

